

# 大作戦レポート



半田市では「みんなであいっしょに大作戦」を合言葉に、市民のみなさんと力を合わせて、より住みやすいまちにしていこうと目指しています。  
このコーナーでは、さまざまな取り組みをされている市民のみなさんの顔とともに、その取り組みの様子をお届けします。

## 半田農業高等学校設立120周年記念 商学連携でオリジナル商品「夢坂」の開発をしました!

半田農業高等学校が、生徒の育てた愛知県開発品種米「ゆめまつり」を原料とし、商学連携により開発した本格的純米酒「夢坂」の販売を行いました。

この取り組みは、市民活動助成金を活用し、半田市商店街連合会が行っている「はんだdeマルシェ」の取り組みの1つで、酒類の販売業免許がない半田農業高等学校と、地元酒造会社の中埜酒造をコーディネートし、三者で協働し商品化が実現したものです。

10月22日(祝)には、完成レセプションが開催され、食品学科の生徒8人が参加し、お酒の仕込みから商品化までの過程を振り

今回の大作戦であいっしょに取り組んだみなさん

- ・半田農業高等学校
- ・半田市商店街連合会
- ・中埜酒造株式会社



返りながら、「夢坂」が紹介されました。醸造に携わった生徒からは、商品名の由来やラベルに込められた思いが語られました。

500本が限定販売されたこの商品は、半田商業まつりのブースで試飲、販売が行われたほか、金山総合駅のイベントで販売、地元飲食店などで提供がされました。

今後も半田市商店街連合会は、「はんだdeマルシェ」の取り組みとして、半田農業高等学校と商学連携による商品開発に取り組んでいこうとします。



### 商品名について

商品名「夢坂」は、原料の「ゆめまつり」と校内の坂を掛け、夢に向かって人生を駆け上がるという意味を込め付けられました。

### ラベルデザインについて

半田農業高等学校の学生が描いた高校の「半農坂」と学生の書いた商品名を組み合わせたものです。

## コミュニティ・スクールの紹介

### 半田小学校



市内の小中学校では、「コミュニティ・スクール制度」(保護者や地域住民のみなさんと子どもたちを育てていく仕組み)を取り入れています。

半田小学校では、夏休みに「出前講座」を実施しています。「半田小学区コミュニティ」の方や保護者の方などの協力のもと、本年度は、「読書感想文の書き方」「習字」「ポスター」「木工教室」「ペットボトルロケット」の6講座を行いました。参加した子どもたちからは、「とてもよかった。来年も参加したい。」「ポスターが上手にかけた。」等の声が聞かれました。

この他にも、保護者の方と「おやじの会」の方に協力をいただき、「飯ごう炊さん練習」「剪定作業」「ペンキ塗り」等を行っています。地域の方に支えられ、「半田っ子」は、元気いっぱい活動することができています。

